

なしとする絶望的思想は、本會の明に否認するところ  
にある。彼の私利を遂ふに急にして社會に於ける責務  
を顧みやる者、茲に偏見に囚はれて社會の秩序を破壊  
せんとする者の如きは、其資本家たると勞務者たると  
之間は、本會の飽く迄覺醒せしめんことを期すると  
ころである。

協調主義の精神は、階級闘争を否認すると同時に階  
級の調和融合を圖らんとするに在る。而して之が爲に  
は一方に於て資本家の謙抑自者を促すと共に、他方に  
於て勞務者の地位の向上、福利の増進を圖ることか今  
の時に於て最も緊切なる事項である。本會は此目的を  
達するが爲には最善の努力を怠らざると同時に、勞務  
者自ら同様の目的を以て勞働組合其他の團體を組織し

之を健全に發達普及せしむることを希望するところであ  
る。唯團結を濫用して殊更に其階級を孤立せしめ、徒  
に社會の秩序を脅威せんとするものに至つては、本會  
の與する能はざるところである。

本會は上述の主張を實現する爲に左の方針に依つて  
進まんことを期して居る。其の一は協調主義の宣傳普  
及である。素より本會は勞働紛議の發生したる場合に  
於て、必要に應じ自ら調停の勞を執ることを辭する所  
のないが、寧ろ本會の主眼とするところは豫め紛争  
の生ぜざる様に努力することである。其の二は社會政  
策の徹底的實行を期することである。之が爲には本會  
自ら適切なる施設を爲すこと勿論であるが、進んで産  
業、教育其他各般の方面に亘つて合法的手段に依り組